夕刊 東北日日新聞
年中無休刊
本紙一ヶ月三十錢 郵税五錢一部三錢
廣告料一行五〇錢 場所指定二〇錢増
發行人兼編輯印刷人 石井孝
發行所 福島縣石城郡平町白銀町十番地
東北日日新聞社 電七七七

高松宮殿下

自動車で勿來古關へ

今日午後二時突如御成

勿來町民光榮に感激す

水戸地方に於ける大演習御觀戰中にあらせられた高松宮殿下には今十日午後二時御微行にて突如自動車を以て勿來關にお成り約一時間に亘つて古關を御探勝同三時歸水遊ばされたが此の突然の御成りに接した勿來町では全く感激してゐた

偽造債券を持參して

常磐平支店から五千圓

を詐取せんとしたが見破られ

平署員に難なく逮捕

犯人は北郷竹次郎(四)

去る十六日午前十一時福島縣石城郡平町三丁目常磐銀行平支店に五十歳前後の商人風の男が現れ額面五千圓の國庫債券一枚を

行員に 示して金融を申込んだので同支店では石城銀行組合の協定に基き額面の九割四千五百圓を貸與せんとした處右債券は全く偽造である事が判明したので同人を表に待たせたまゝ平署に急報したので平署から中島刑事部長が急行直ちに同人を取押へ嚴重取調べた結果同人は

意外に も東京に本部を置き全國的に行はれてゐる債券偽造行使詐欺團の一味であつたので同署では事件を極秘に附す一方連累者逮捕の爲め東京警視廳に打電取押へ方を稟請したが連累者の幹部級一味は昨十八日夜東京市愛宕署に取押へられた旨平署に通知あつたので今十九日事件の一部を發表した

それによると前記商人風の男は平町大町元有聲座員北郷竹次郎(四六)と稱し額面二十五圓の國庫債券を藥品を以て化學的に「二十五」の字を沫消しその跡へ「五千」と書き入れた債券を前記常磐支店に持參したもので同人はマンマと四千五百圓をへん取した曉は直ちに東京へ高飛びせんとしてゐたもので平驛には同人が四千五百圓を今持つて來るか今持つて來るかと待ちうけてゐた(上野驛迄の切符を所持してゐた)一味の者上野、長野、鯨岡の三名迄同人の自白によつて難なく取押へられたものである尙過般會津若松市に於て某兩替店から同偽造債券を以つて三千餘圓をへん取した一團も彼等の一味であると

流石は常磐支店長 よく見破つた

此の事件を探知した平署では殆んと不眠不休の活動をなし問題が問題だけに各方面と連絡をとり一味三名を

逮捕し 他に連絡者を捜索してゐたのであるが此の事件に對する平署の活動は極めて迅速なるもので北郷を取敢へず引致し高飛び準備中の上野、鯨岡の兩名を有無を言はさず引き捕いてしまつた、今一足おそければ他の二人は逃走して了ふ處であつた、次に此の事件の發覺に際して大きな手柄をなしたのは件の

債券を 偽造と見破つた常磐銀行の中村支店長で同支店長は最初から不審に思いてならないので良く見ると改ざんした事がわかつたと語つてゐる若し同行で之れを見破る事が出來なかつたならば右の三名にうまく〳〵と四千五百圓をせしめられる處であつた

明日の天氣

◇…(小名濱測候所)…◇

明二十日は西北の風が強いかも知れませんが晴天です

孫の入營から

留守は八十翁只一人

神谷青年團救濟に奔走

石城郡神谷村大字瀨戸鈴木李衛門(八一)の孫七五三男は今回朝鮮師團へ入營する事となつたが李衛門一家は七五三男の

父親が 數年前に死亡し續いて母親も又死亡したので殘されたのは前記七五三男と足腰の自由にならぬ李衛門のみであつた爲め七五三男は健氣にも兩親に代つて他人の農事を手傳ひ祖父を養つて來たのであるが今回の入營によつて全く祖父の

生活の 道が斷たれる事となるので同村青年團では非常に同情し目下救濟方に就て奔走してゐる

生活難から

文書偽造詐欺

石城郡赤井村高萩小京喜三郎(五二)は六月六日同村西小川松本勝吉所有山林を百圓で買ひうけた如く文書を偽造しそれを平町南町大工職某に賣却せんとして手付け金十圓を受取つた事發覺平署に檢擧された

値下げ委員

營業所訪問

豫備交渉を開始す

平町に於ける電燈値下げ委員は既報の如く十八日午後二時から平町役場に交渉其の他に關し委員會を開催したが交渉方法に就ては議論百出し容易に決定を見ず午後六時に至り兎に角今十九日午後二時から東電平營業所に豫備交渉を開始する事に申合せて散會今十九日午後二時から大工町營業所に永倉所長を訪問約一時間に亘つて會談したが其の結果は所長に何んの採決權もないのでそのまゝ引きあげたが然し同委員連は近日上京本社に最後の交渉をなすと

愈々二十三日

肉彈大佐の

大講演會を開催

平町青年團在郷軍人分會主催で愈々來る二十三日第一小學校講堂に大濱羽を參加した肉彈の著者櫻井忠溫大佐を聘して講演會を開催するが盛況を豫想されてゐる

ツンともシャンとも

音のせぬ新田町

藝妓連は全く悲觀通し

書入れの石炭需要期も近づいたので常磐炭界一圓は昨今ボツ〳〵活況を呈し始めて來たが永い間の不景氣續きのことであり炭礦方面に活氣が立ち始めても平町市街地や農村方面は依然緊縮一点張りでスツカリちゞみきつてゐる殊に町町の商街の如きは年一回の書き入れ時ともいへる歳末の大賣出しを目前に控えてゐながら苦境に堪えられず夜逃げをする大店、小店が續出する、ツイ二、三日前も驛前目拔きの大通りの田町食堂が夜逃げ騒ぎで商街昨今の火の消えたやうな不景氣振りに今年は年の瀨名物の聯合大賣出しさへ中止するのではないかと言はれてゐる新田町、鎌田南町等の花柳街も御多分にもれない緊縮風にたゝられて、そのさびれ方は全く目も當てられない、比較的に南町の魔窟街は賑やかだが散財は殆んとお定まりだけ三圓の金を投げだす客は御大盡株だといふから黄金時代と較べて連中がタメイキをはくのも道理はない新田町や鎌田にいつては沙汰の限りで廣い花柳街の仲通り横通りに軒をならべた料亭の二階から三味の音のもれ響くのも珍らしほどでたまに大盡客があつたとすれば空財布を放り出し無錢遊興が犯罪者に定つてゐるやうなものである、これも緊縮風の吾き捲くつた世相の一つであらう

大部分は政黨的の人氣取り政策と、プルヂョア政黨としての八百長もあらうといふものだ

經濟的大局からなどと大見榮を切つても、要するに全民衆の八十五パーセントは何等の響きもないといふ結果で終るだらう何故かなれば、切詰めた無產階級の經濟生活には熱も、光も增さないからである。

要するに濱口さんが、無產政黨の領袖だつたら決してこんな芝居はしないであらう。

多平食堂 電話四六〇番
正確 体温器 寒暖計 関内藥局 電四〇番
西洋料理 丸昇軒 電話四三九番

塔中の怪（三六）

無名氏

その燈りかどん〳〵と空る如く、一心に西方のそらをながめやがて私の顔をじつと見た『魔神とはたとへの魔影はかき消すごとくに消え去るのに、彼等は之れぞ魔神がわれ等の祈りをきゝいれ給へしるしぞと心得て塔の頂きを下るのである。これは毎日の普通の祭りであるがさて彼等は毎年一度某日某刻を定めて所謂魔神の喜びに入らんが爲め、世にも不思議なる大祭りを催すのである。此の大祭の日は北斗七星の空に澄み渡るといふ七月の十三日の午後十時三十分即ち今日から三日目の夜半に催されるのであるが、これぞ世にかくれなき美人のいけにえとて彼等の手に奪ひ來つたる世界第一流の美人をば其魔神の生けにえに献げんとてあの塔の絶頂から油の如き大海の底に投げ込むのである。』

かく語りかけて長岡探偵はホット一息ついた私は今更らのやうに耳をそばだて眼をみはりつゝして其魔神とは何者！　彼等がおそれ敬ふ空中の幻しの正体は何物だ。』

『されば魔術の海賊共が迷信せる魔神といふものはたとへば雲の如く、煙りの如く、全く形ちのないものであるがかの魔神の形ちせるくう中の幻影の本体はたしかに一個の魔像である。』

と長岡大探偵は今より何か不思議なる物語りせんとす

『そこで武田君此不思議なる魔影の説明をする前に未だいろ〳〵語らねばならぬ事が澤山ある。一寸承はる君はあの黒面塔の由來について多少耳にした事があるだらうね。』

『ある〳〵大いにあると。』

私はヒザを進め

『かねてより聞いてゐるかの黒面塔とは其昔ある暴悪無道なる島の王が敵國の捕りこまたは意に逆らふ臣下をば、一生浮ぶ瀬のなき苦鏡に沈めんとて幾多の星霜數知れぬ勞力とを費して造り立てだ一個の魔窟であらう。

阿康藥店
電話四四番

◆現代醫藥界の驚異
飲まずに治るコリサ浸透療法
肺、ロクマク。腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥
外用　コリサ
◇論より證據百聞一見に不如
醫學博士…内野先生實驗　醫師…吉松先生發見
定價（金四拾五錢、金九拾錢）（特大瓶醫家用…二圓七十錢）　送料（内地十二錢）（海外四五錢）
平町一丁目
特約店　大平屋藥舗
電話六四二番
◎實感希望者は郵券廿錢封入左記本舗へ申込あれ試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す
大阪市此花區吉野町一丁目　吉松醫院製劑部

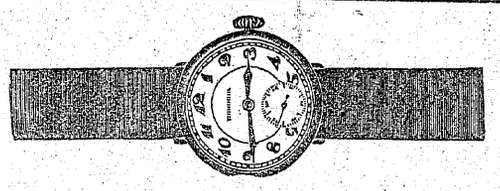
冬の大賣出し
御婚禮用品各種
丸帶、江戸褄、訪問着
御召、錦紗小紋、袴地
防寒用品各種
レデーコート地、ジョール、羅紗オーバー、既成コート、
新製ベビー用品陳列
ベビー洋服、メリヤス肌着、袖ナシ、男女初着、パンツ、各種
平町　三井吳服店

▽急募
十三四歲以上の印刷見習工三名至急募集す。
本社印刷部

平町田町
高久病院
電話五一三番
醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹菊雄
内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

株式　債券　現物賣買
駒塲株式店
平町田町　電四六五
店主　駒塲四郎

冬帽子と……ワイシャツ
玉屋洋品店
平町田町通り
電話六五六番


時計の御用は一直線に
ダイヤ堂へ
確實……迅速……親切……廉價！
時計・眼鏡・蓄音機・貴金屬
ピクターレコード特約店
ダイヤ堂　鈴木時計店
福島縣平驛前（新道）
電話（呼）八〇五番

冬の學生服
◎各學校制定ボタンハ十五錢高
中學外套も十月中旬より賣出します
是非冬服でやかなるを
レコ出めな
自生來黒い
信地倉小
持縁服
共裁
奬分申に
おて
（付ボツ長）小學生用
中學生用
平二丁目
おかや洋服店
電話二〇五番

◎緊縮と輸入防渴
純國產品で正確堅牢なるセイコー腕時計を皆樣へ切にお薦め致します
◎宣傳の爲め抽籤特賣
一等　復興債券（額面百圓）　六十本
二等　蓄音器（市價七十五圓）　百二十本
三等　置時計八日卷（市價卅五圓）　三百本
四等　目覺時計角形（市價六圓五十錢）千三百廿本
五等　机上時計（市價二圓廿錢）　五萬四千二百本
◎期日十一月三十日まで　空籤なし
平町一三丁目
特約店　大谷時計病院
電話十九番

梅毒と體毒を
切らず…注射せず…治す
獨逸のベルツ博士の發見
ベルツ丸
惱み苦しむ人々よ…速刻服用して其偉効を味はれよ
藥價（輕症用三圓、重症用五圓、頑固用拾圓）（一根切德用廿圓、試用二圓、一圓）
平町五丁目角
地方一手特約店　山野邊藥局

◇特賣！
たひら正宗　福島縣清酒品評會一等賞受領
花春　同優等賞受領
鹽屋最上醬油釀造元
山崎合名會社
平町土橋　電話一〇番　二七番
東京上野車坂四三
東京支店
電話下谷五七二二番